

第 17 回日本眼感染症研究会 (臨眼グループディスカッション)

日 時：1980 年 9 月 26 日(金)

場 所：日本生命中之島ビル

世話人：田中直彦 横浜市立大学医学部眼科学教室

9 月 26 日(金)

■ 特別講演：

1. ヘルペスウイルスの基礎的諸問題
吉野亀三郎 (東京大医科学研究所)
2. 最近の外眼部感染症よりの検出菌について
小寺建一 (大阪大微生物研究会臨床検査部)

■ 一般口演：角膜ヘルペスに関する発言

1. 基礎実験：単純ヘルペスウイルス性角膜炎の免疫学的研究
奥山直美、成味知子、水谷敏子、宮永嘉隆 (女子医大)
2. 治療実験 1：難治性の角結膜疾患に対するグロブリン-S(ベニコロン[®])の使用経験
吉村睦雄、上原文行、藤田晋吾、渡辺 忍、大庭紀雄 (鹿児島大)
3. 治療実験 2：Phosphonoacetic acid 点眼剤の角膜ヘルペス長期治療例について
三国郁夫、藤原隆明 (東海大)、外川国人、持田裕子 (同薬剤部薬剤室)
水島規子 (東海大薬剤部試験室)
4. 治療実験 3：Acyclovir の実験的家兎角膜ヘルペスに対する治療効果
塩田 洋、井上須美子、山根伸太、小川剛史、藤田善史 (徳島大)

■ 一般口演：細菌感染に関する発言

1. 症例供覧 1：E.coli による Endogenous Panophthalmitis の一例
山田光則、佐木山唯男、保倉賢造、村井保一、吉崎悦郎 (国立大阪病院)
2. 症例供覧 2：移植片に緑膿菌感染をみた 1 例
根来良夫、北川厚子、松原宏樹 (京都市立病院)
3. 治療実験 1：抗生物質の局所投与における眼内移行に関する検討
葉田野 博 (いわき市立常磐病院)、有元啓三 (杏林大)
4. 治療実験 2：抗生剤の集中点眼療法に関する基礎的検討
西塚憲次 (水原郷病院)、永井重男、大石正夫 (新潟大)

■ 一般口演：真菌感染症に関する発言

1. 症例供覧 2：角膜真菌症の 2 経験例について
安里良盛、比嘉弘文、外間政利 (沖縄県立中部病院)
2. 基礎実験：Fusarium culmorum, F. equiseti の病原性について

石橋康久（土浦協同病院）、八木 孝、所 敬（東京医歯大）

3. 臨床実験：ヒト結膜囊内真菌について

安藤展代（神奈川県立足柄上病院）、高鳥浩介（食品薬品安全センター）